

# 《上田市》 真田ボランティア地域活動センター

## 〔センターの基本事項〕

所在地	〒386-2201 上田市真田町長7190			
電話 F A X	0268-72-2998	0268-72-2998		
電子メール	<a href="mailto:sanada-center@ueda-shakyo.or.jp">sanada-center@ueda-shakyo.or.jp</a>			
H P アドレス	<a href="http://www.ueda-shakyo.com/">http:// www.ueda-shakyo.com/</a>			
職員数	正規	1名	嘱託	1名
	臨時	—	その他	—
開所日と時間	平日 8:30～17:15 土日祝を除く			
情報誌	いきいきボランティア通信			
来所者数	年4回(1、4、7、10月)発行			
	年間 500名			



いきいきボランティア通信  
キャラクター「ぷくぷく」

## 〔センターの運営方針・指針等〕

地域住民のボランティア活動に関する理解と関心を深めることを目的に、その育成援助と活動のできる場を提供し、必要な連絡調整を行います。

## 〔センターの拠点整備〕

活動場所の提供	<input type="radio"/>	無料、市民どなたでも利用可
フリースペースの設置	<input type="radio"/>	テーブル、コピー機、パソコン、ボックス
資機材等の貸出	<input type="radio"/>	コピー機の使用は利用者負担 対象者：全市民
福祉体験器具等の貸出	<input type="radio"/>	高齢者疑似体験セット、車いす、点字器、アイマスク、ビデオ等 無料、対象者：全市民
登録グループの専用ポストの設置	<input type="radio"/>	
情報掲示板・チラシ提供スペースの設置	<input type="radio"/>	

## 〔ボランティアセンター運営委員会〕

組織の有無	無	規約	無
名称	—		
委員構成	—		
事業への関わり	—		
工夫点	—		
課題点	—		

## 〔ボランティア連絡協議会〕

組織の有無	有	規約	有
名称	真田地域ボランティア連絡協議会		
協議会構成	現在の加盟数 団体：20団体（施設を含む）844名，個人：16名 ※独立した組織として運営されているが、事務局をボランティアセンターにて担当している。		
工夫点	団体の備品の保管場所を提供している。 会議等ができるように、会場の提供をしている。 有料にてコピー機の利用を提供している。		
課題点	ボランティア人口が減る中、連絡協議会の目的や意義について再認識し、活気ある協議会にしていくことが必要と思われる。		

## 〔財源〕

人件費	独自財源	—
	共同募金	—
	委託料・補助金	市補助金
	民間助成金	—
	その他	利息

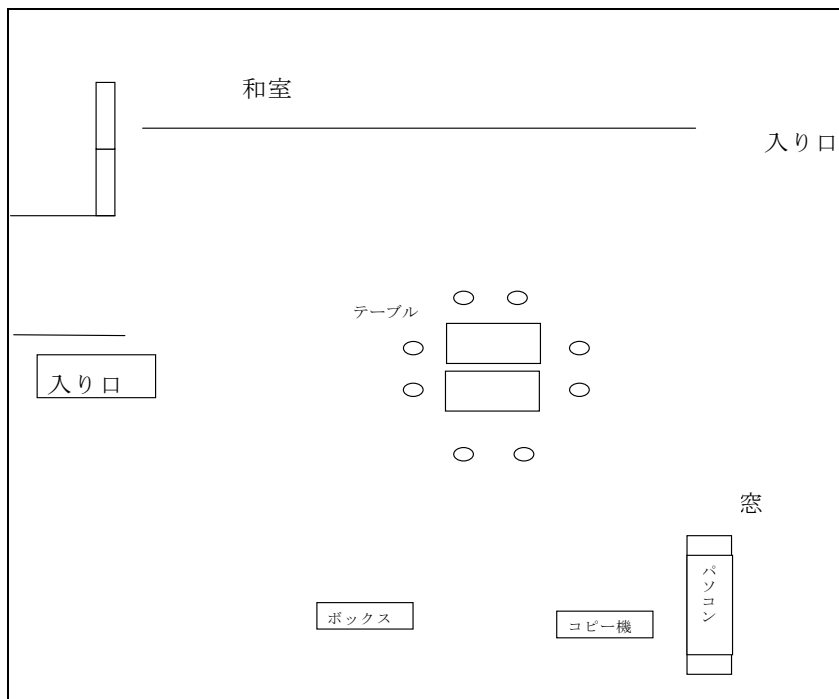
事業費	独自財源	〇
	共同募金	〇
	委託料・補助金	〇
	民間助成金	—
	その他	預金利息



〔事業計画・センター運営等について〕

○事業計画について 毎年度の事業計画について、どのように計画を立案していますか？		担当部署・担当職員間で事業計画を立案している。
○センターにおける中長期計画について 独自の中長期計画・アクションプラン等を作成していますか？		—
○アドバイザー等について センターの運営や事業実施に関して、アドバイザー等の助言者はいますか？		—
○社協VC以外の中間支援機関について 社協が運営するVCとは別に、他団体が運営する中間支援機関が地域内にありますか？		—
○連携するNPOや関係機関について VCの事業・運営において連携・協働しているNPOや関係機関等がありますか？		
連携・協働先		連携・協働内容
NPO法人 フォレスト工房もくり		サマーチャレンジボランティア、ふれあい広場等で協力していただいている。
上田地域身体障害者自立生活支援センター		福祉体験教室
—		—
○センターの強みと弱みについて		
<p>《強み》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡協議会の会員イベントの伝達や通知がスムーズにできるので参加者が多くなっている。</li> <li>・時を定めず、誰でも集える場所を提供できる。</li> <li>・業務の申し送りや変更ができる。地域の人々の生の声を聞くことができる。</li> <li>・ボランティア活動後の仲間との会話でリフレッシュして帰宅できる。</li> </ul>		<p>《弱み》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間だけで話が進んでしまい、新たな仲間ができない。</li> </ul>

○VC見取り図



○他市町村社協ボランティアセンターについて センター運営や事業実施に関して、他市町村社協VCに聞いてみたいことや知りたいことなど
---

## ボランティアセンターの重点事業について

事業名	ボランティア養成講座（平成 22 年度は傾聴ボランティア養成講座）	
目的	障がいを理解する、認知症を理解するなどシリーズで養成講座を開催してきました。今年度は、さらに施設や地域でのボランティア活動を充実したものにしていただくことを目的に開催しました。	
開催頻度	年 5 回開催	
内容	話すこと、聴くことについて講義を受け、また傾聴をするにあたって自分の傾向を知ったり、相手の心に寄り添うこととはどういうことか。最後に自分たちにできること、できないことをまとめ活動につなげていく。	
対象者	傾聴に興味があり活動していただける方	
企画のポイント 事業成果	相手の話を素直に聴き、否定せずに話を聴くことは相手の心を癒し、孤独感や不安を軽減することができる。この傾聴に必要な基本、思いやりと温かい心の技術を習得しボランティア活動をおこなうことを目的に、引き続き勉強会をしていくことになった。	
参加者の声や その後の動き など	皆さんからの声として、「とても参考になりました。相手を思い、自分を振り返る大変良い講習会でした。引き続きこのような講座を行って欲しいです」「先生のお話に毎回ぐいぐい引っ張られて行きました。機会があったらまた、先生のお話をお聞きしたいです」という感想があがりました。	
事業の様子		
	事業の様子の写真等を 添付してください	事業の様子の写真等を 添付してください